

# 映画「ゆるせない、逢いたい」上映会

11月9日(土)13時30分～  
(13時開場、16時半終了予定)

場所: I-site なんば 2階 C1

主催: 大阪府立大学女性学研究中心  
・大阪府立大学人間社会学研究科  
院生有志

■ 13時半より「ゆるせない、逢いたい」を上映いたします。

■ 上映後に、金井監督を交えてのアフタートークを行います。

(16時半終了予定)

■ 入場は無料です。

■ 事前の申し込みは不要です。

■ 会場へは地下鉄・大国町駅・  
恵美須町駅からアクセスしやす  
くなっています。

## 【映画のストーリー】

交通事故で父を失い、母と共に、3人で住む予定だった郊外の一軒家に引越してきた木下はつ実(吉倉あおい)。高校では、親友のマリと共に陸上部に所属しているが、過保護で厳しい母親との対立や、慣れない新生活などに、孤独を抱えていた。

そんなある日、はつ実、古紙回収で家の近所を回っていた野口隆太郎(柳楽優弥)と知り合う。一見はぶっきらぼうな隆太郎だが、陸上のことや、新しい街のことを話すうちに、2人の仲は自然に深まっていく。数回目のデートの別れ際、隆太郎は、はつ実に自分の過去を話し出す。「オし、両親に捨てられたんだ…」。哀しげな表情を見せる隆太郎の頭を、思わず静かに抱き寄せるはつ実。お互い、かけがえのない存在になっていた。

隆太郎と別れて帰宅したはつ実を待ち受けていたのは、娘を心配する母親の厳しい追求だった。予備校に行っていないことを咎められたはつ実は母親と口論になり、携帯電話を壊してしまう。隆太郎との唯一の連絡手段を失ったはつ実は途方にくれ、一方の隆太郎は、はつ実からの連絡が途絶えたことに落ち込み、嫌われたと思い込んでしまう。

やがて、2人が再会した日に事件は起きた。はつ実の姿を目にした隆太郎は、昂ぶる感情をおさえられず、勢いにまかせてはつ実を襲ってしまう。事件は弁護士であるはつ実の母によって明るみになり、ふたりは、加害者と被害者の関係として、互いに連絡を遮断されてしまう。事件の後遺症を引きずるはつ実は、心と体の葛藤を抱え、苦悩する。「ゆるせない」絶対的な気持ちと、ほんのわずかに残っている「逢いたい」気持ち——。相反する感情がはつ実を襲い、苦しさが爆発する瞬間、彼女のそばにいたのは親友、そして対立していた母だった。

ついに、はつ実は心を決める。自分に向き合い、相手に向き合うため。そして未来を見るために。そして、隆太郎と驚きの約束を交わすのだった。



●●●女性学コロキウム●●●

# 映画上映会&トーク

日時：11月9日（土）13時30分～

（13時開場、16時半終了予定）

場所：I-site なんば 2階 C1

## 金井純一監督 来場

ゆるせない、逢いたい

映画「ゆるせない、逢いたい」

監督：金井純一

出演：吉倉あおい 柳楽優弥

新木優子 ダンカン 朝加真由美

主題歌「ライン」Salyu

作詞・作曲・編曲 小林武史

製作・配給：SDP

宣伝：ブラウニー

上映時間 107 分

デートレイプに遭った高校生

深い心の傷、母との葛藤

そして、加害者との対面……

# 入場無料

主催：大阪府立大学女性学研究センター・大阪府立大学人間社会学研究科院生有志